



キク編

病害虫注意報 2022年11月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

白さび病に注意しましょう！

閉めきったハウス内は湿度が高くなり、白さび病発生の原因となります。
またハダニ類、アザミウマ類、アブラムシ類等、各種害虫の発生にも注意が必要です！



症状

多発条件

- ▶葉に白い隆起した斑点が発生
- ▶多湿条件（湿度90%以上）
- ▶梅雨時期と9～10月頃の（15～20℃）冷涼な時期

対策

- ▶循環扇によりハウス内の温度・湿度ムラを減らす。
- ▶排水を良好にする。
- ▶発病株は伝染源になるため、抜き取り、焼却もしくは土中深くに埋める。

今月のおすすめローテーション



地域の防除事例を基に作成しています（輪菊栽培）。品種、栽培条件によっては薬害が発生する場合がありますためご注意ください。さらに、展着剤・葉面散布剤等を加用する場合もご注意ください。

時期	RAC	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	回数
定植時	P02	白さび病	inochioキクツチャ粒剤	6～9kg/10a (作条土壌混和)	定植時	1回
生育初期	M03	白さび病	アントラコール顆粒水和剤	1,000～2,000倍	発病前～ 発病初期	6回
	23	アザミウマ類・アブラムシ類 ハダニ類	inochioセイレーンフロアブル	2,000倍	発生初期	3回
消灯時	11	白さび病	inochioオペラフラワー乳剤	2,000倍	発病初期	3回
	34	アザミウマ類	ファインセーブフロアブル	2,000倍	発生初期	2回
発蕾時	21A ,39	白さび病・アザミウマ類 アブラムシ類 等	ハチハチ乳剤	1,000倍	発病・ 発生初期	4回
	6	アザミウマ類	アフーム乳剤	1,000～2,000倍	発生初期	5回
破蕾時	3	白さび病	ラリー乳剤	3,000倍	発病初期	5回
	25A	ハダニ類	ダニサラバフロアブル※	1,000倍	発生初期	2回

※花き類・観葉植物登録

対象病害虫によって使用の希釈倍数が異なる場合があります。ラベルの確認をしてから使用してください。

海藻サンバ

育苗期・生育期:1,000倍

イノチオの新しいバイオステミラント！

育苗期の発根促進剤

- ▶コリンによる**光合成促進**と**発根促進**
- ▶海藻エキスによる**発根促進**
- ▶転流を促進



肥料登録番号
生第101491号

萎れ防止に！

カルシウム、パラフィン配合
植物表皮を保護強化

プロテックa

500～1,000倍 葉面散布

～特徴～

- ・散布にてカルシウムを内側から供給！
- ・天然ワックスで表皮を保護強化し
植物体内の水分の過剰蒸散を防ぐ！

